



平成23年2月18日（金）

国土交通省 関東地方整備局

首都国道事務所

記者発表資料

国道357号 新木場地区整備事業



連続立体化事業を進めながら、先行して、

2月26日（土）に新木場交差点のUターン路を開通。

■ このたび、国道357号新木場地区の連続立体化事業で、先行して新木場交差点のUターン路を開通することとなりましたので、お知らせします。

◆ **開通日時** 平成23年2月26日（土） 11時より開通

◆ **場 所** 新木場交差点（江東区新木場1丁目地先）

■ これまで、首都高「新木場」IC出口（千葉方面）から明治通り（夢の島交差点）等へ戻る場合は、新木場交差点で2回の右折（信号待ち）が必要でしたが、今回のUターン路の開通により、新木場交差点で右折（信号待ち）することなく、明治通り（夢の島交差点）等へ戻る事が可能となります。

※ Uターン路から、若洲方面（新木場・若洲線）へは行けませんので、ご注意ください。

■ 引き続き、東京港臨海道路（Ⅱ期）等の開通に合わせ、交差点改良工事を実施中です。工事期間中は、ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願い致します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・都庁記者クラブ

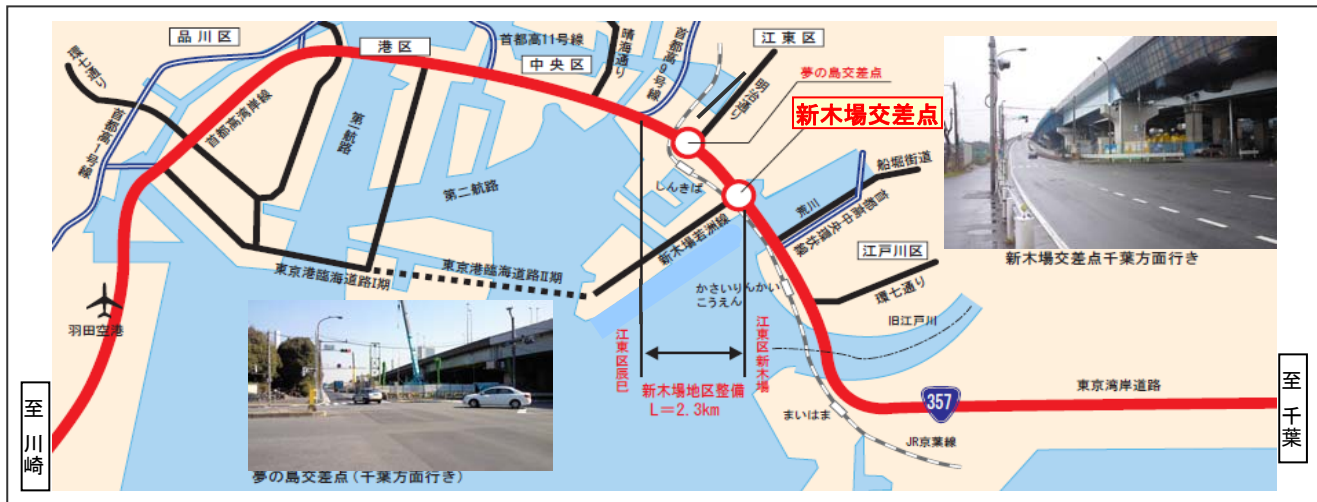
問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 首都国道事務所 電話：047-362-4111（代表）

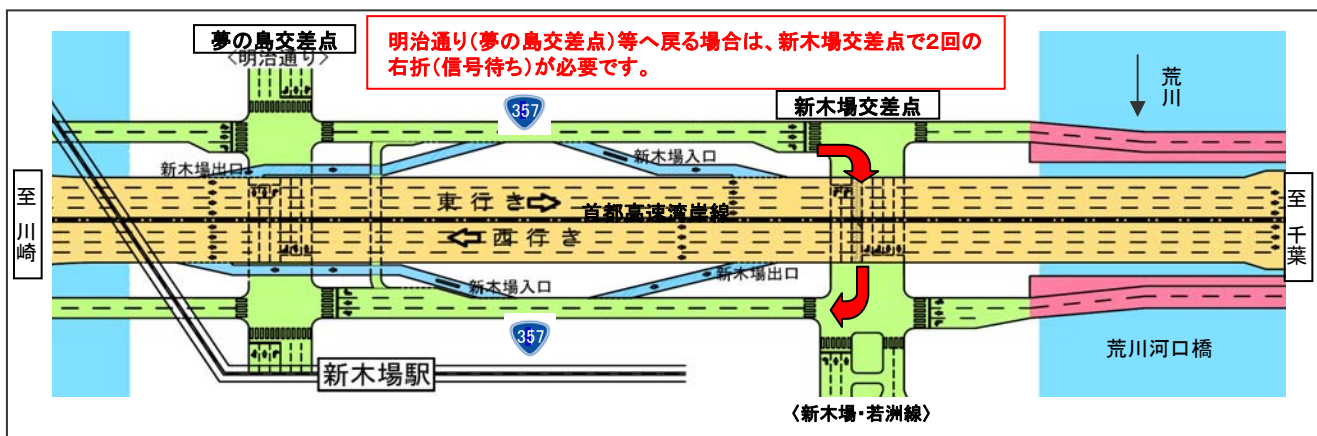
副所長（地域広報官） 藤田 明（ふじた あきら）

工務課長 佐藤 重孝（さとう しげたか）

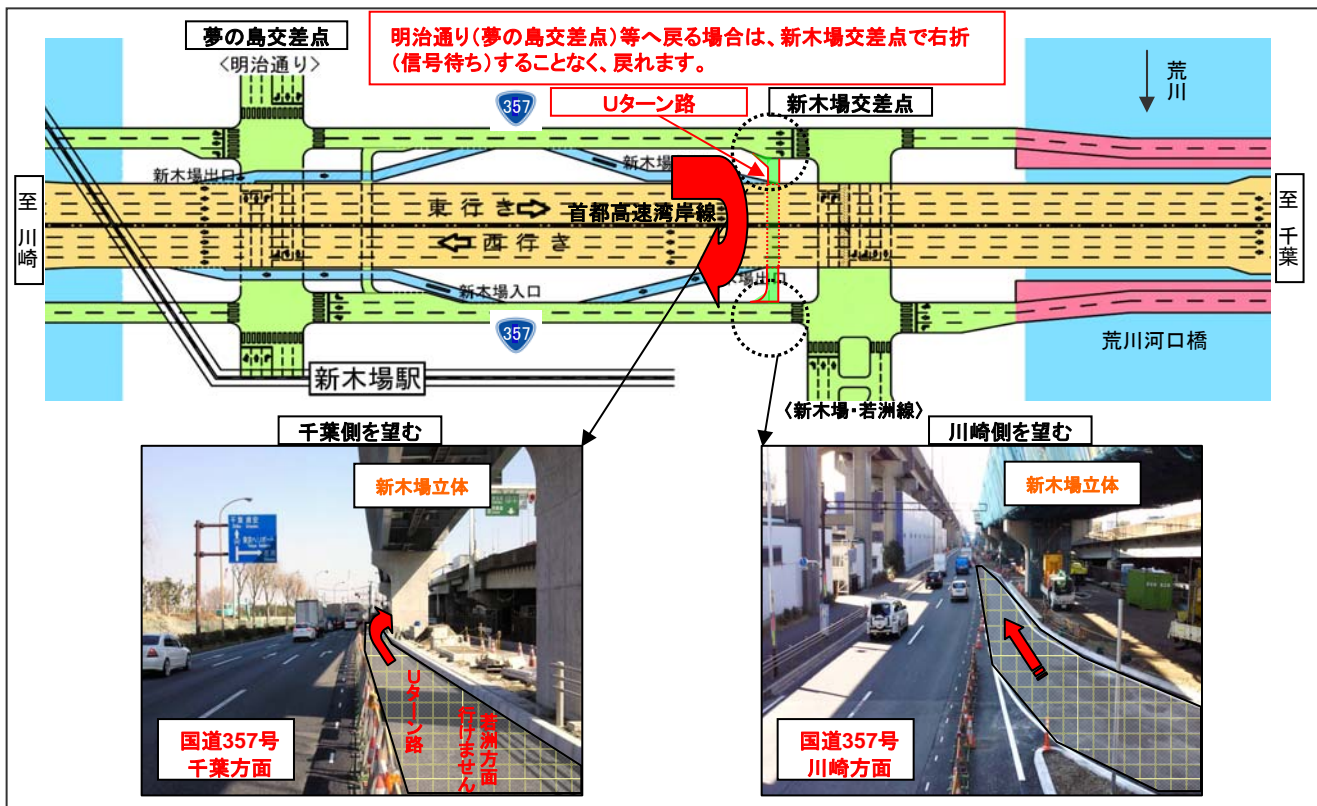
○位置図



○現況



○Uターン路 開通後(2/26以降)



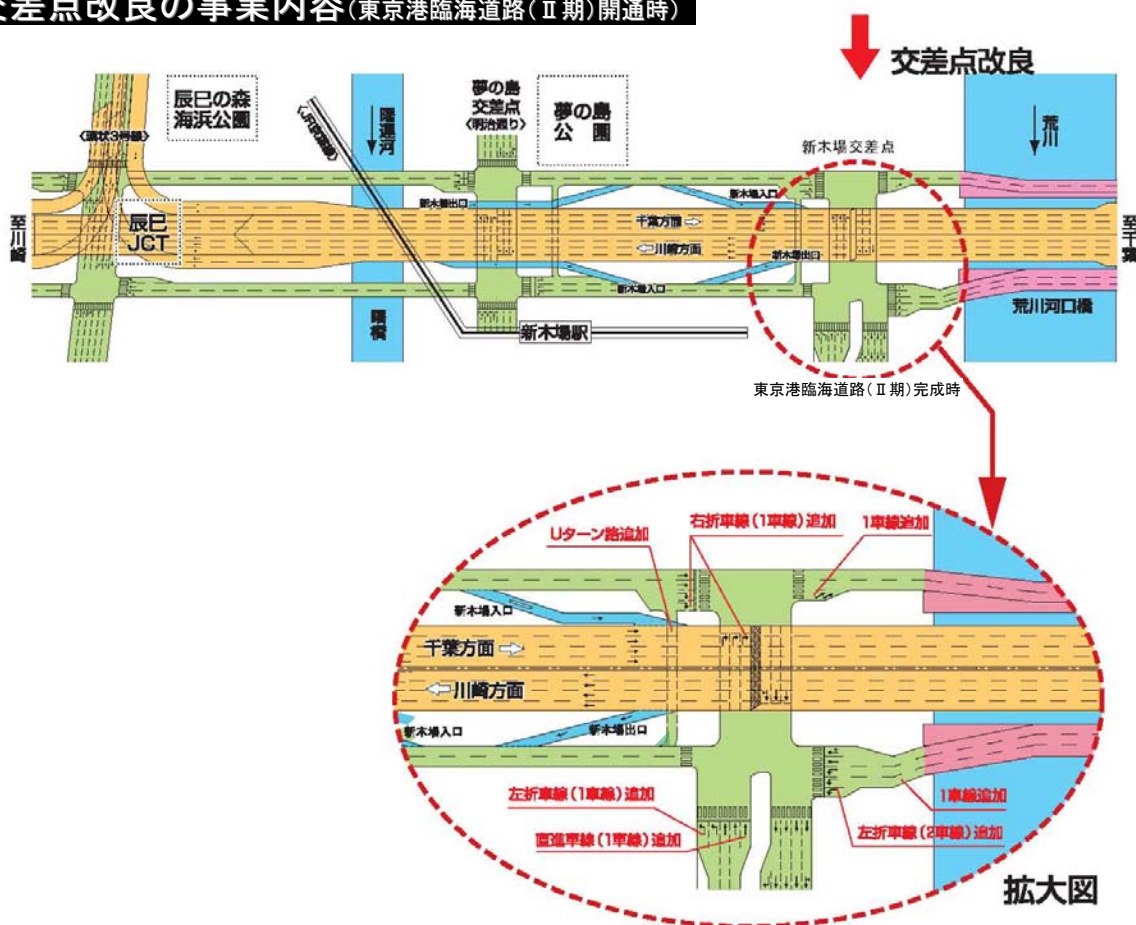
○新木場地区周辺渋滞対策について

■概要

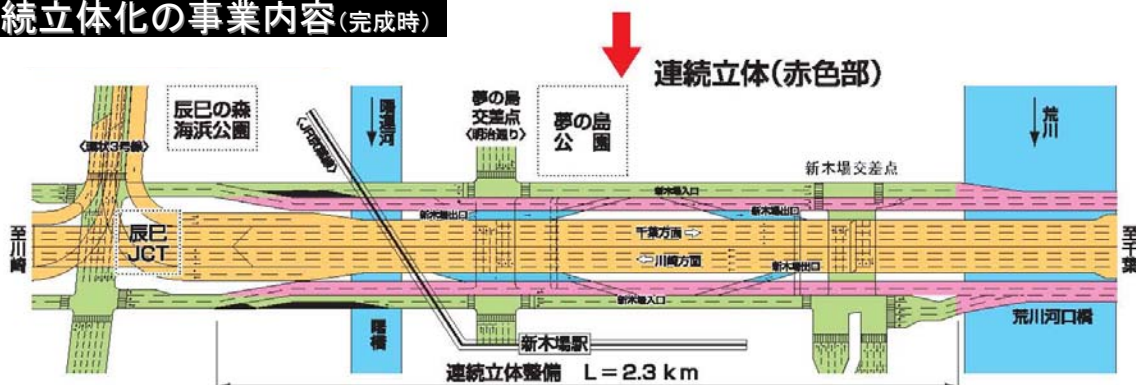
東京湾岸地域では、国道357号東京湾岸道路及び周辺道路の整備が順次進められています。なかでも新木場地区は、東京港臨海道路（Ⅰ期）が平成14年に開通し、引き続き、（Ⅱ期）の整備が進められています。

新木場交差点においては、東京港臨海道路（Ⅱ期）が完成すると新木場・若洲線の交通量増加が見込まれ、隣接の夢の島交差点（主要渋滞ポイント）とともに渋滞対策が急務となっています。これらの渋滞対策として、新木場地区では、交差点改良及び連続立体化の事業が進められています。

■交差点改良の事業内容(東京港臨海道路(Ⅱ期)開通時)



■連続立体化の事業内容(完成時)



○連続立体化(新木場立体) 工事实施状況

●川崎側を望む (橋梁下部工 施工中)



JR京葉線

首都高
湾岸線

国道357号
川崎方面

新木場ランプ付近

●千葉側を望む (橋梁下部工 施工中)



首都高
湾岸線

国道357号
千葉方面

新木場ランプ付近